

168 十二支由来（口）

神様がよ、

「十二支決めるからみんな集まりなさい、集まりなさい」と言うたから、鼠は知恵があるから、牛の頭に乗つてきて、してから。また、残りの者にはもう、日にちはあれして、時間がなくてわからんがよ、その神様のところに行つたから。神様は、すぐ自分が頭の上に乗つてゐるから、先になつたから、鼠が一番になつたつて。あれから、丑、寅と入つて。

猫が入つてないでしよう。猫には聞かせなかつたから。それから猫は怒つてから、鼠を食うことになつた。猫はまた、鼠食べるから人に可愛がられて、鼠はみんなが嫌いなもんだから、鼠を食べるから猫は家で養う。犬はまた、外からあれするから猫を羨ましがつてよ。犬は家へは入れなかつた。昔。それで、犬と猫は敵どうしになつたという話だつた。



字豊原

国吉マツ